



若者から高齢者、女性や職場など各地で多彩なつどいが行われています。仕事や暮らしのことから国会の焦点、日本共産党についてまで何でも語り合い、疑問が解け新たな発見があると大変好評です。パソコン片手に各地に出向き、資料を使いながらの大平よしのぶ元衆議院議員の話も、「よくわかった」「またやってほしい」と評判になっています。

「物価高から暮らしを守る政治を」 「共産党のこと、聴いて語って」 多彩なつどい各地で



鳥取市、真ん中世代交流会（9月15日）。30～40代の子育て世代や医療従事者など多彩な参加者がオンラインでつながり学習と交流。

広島市中区、基町支部のつどい（10月8日）。物価高の対策や「北朝鮮のミサイル発射をどう見るか」などが話題に。20人全員が発言し語り合いました。



党候補全員の勝利へ全力

岩国市議選（16日告示）、鳥取市議選（来月13日告示）をはじめ、中国地方各地でたたかわれる中間地方選挙の支援へ奔走する大平よしのぶ元衆議院議員。国の悪政の防波堤となり、住民の福祉増進へ欠



かすことのできない党議席の獲得へ全力をあげています。

岩国市議選勝利へ松田かずし
予定候補とともに（9月28日）

にひそうへい参院議員と 党鳥取市議団らによる 政府交渉

（10月11日）



映画『百年と希望』—— 監督とのゲストトーク

10月7日から広島市の横川シネマで上映が始まった、日本共産党を題材にしたドキュメンタリー映画『百年と希望』。9日には同作品の西原孝至監督が舞台あいさつに來られ、大平よしのぶ元衆議院議員も登壇。監督から制作にかけた思いが語られ、二人で映画の感想などを交流しました。

